



アナウンスの設定

- [アナウンス設定の概要, 1 ページ](#)
- [アナウンスの設定タスク フロー, 2 ページ](#)

アナウンス設定の概要

事前に定義されたアナウンスを使用するか、カスタムアナウンスをアップロードして、ユーザに情報を提供できます。

Cisco Unified Communications Manager には、次のアナウンスが含まれています。

- システムアナウンス：これらのアナウンスは、通常のコール処理で使用される事前定義されたアナウンスです。また、機能アナウンスのサンプルとして提供されているものもあります。
- 機能アナウンス：これらのアナウンスは、ハントパイロットコールキューイングまたは外部コール制御とともに、保留音（MOH）などの機能によって使用されます。

[アナウンスの設定（Announcement Configuration）] ウィンドウで [新規追加（Add New）] ボタンをクリックすると、最大50の機能アナウンスを使用できます。これらのアナウンスは、シスコが提供するオーディオファイルの場合もあれば、アップロードされたカスタム .wav ファイルの場合もあります。すべてのカスタムアナウンス .wav ファイルをクラスタ内のすべてのサーバにアップロードします。

デフォルトのアナウンス

カスタムアナウンスの WAV ファイルをアップロード、または Cisco が提供するファイルを変更できます。ただし、アナウンス ID は変更できません。たとえば、システムアナウンス（VCA_00121）は、発信者が無効な番号にダイヤルすると再生されます。これは一般に空きのコールアナウンスと呼ばれます。

表 1: [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウに表示されるアナウンス

[アナウンス ID (Announcement Identifier)]	説明
Gone_00126	システム：現在使用されていない
MLPP-BNEA_00123	システム：MLPP ビジーが備わっていない
MLPP-BPA_00122	システム：MLPP 以上の優先レベル
MLPP-ICA_00120	システム：MLPP サービス障害
MLPP-PALA_00119	システム：MLPP 優先順位のアクセス制限
MLPP-UPA_00124	システム：MLPP で許可されていない優先レベル
Mobility_VMA	接続するには 1 を押してください
MonitoringWarning_00055	システム：モニタリングまたは録音中
RecordingWarning_00038	システム：録音中
TemporaryUnavailable_00125	システム：一時的に使用不可
VCA_00121	システム：欠番/無効な番号がダイヤルされた
Wait_In_Queue_Sample	組み込み：キューに入った発信者用の定期的なアナウンス (サンプル)
Welcome_Greeting_Sample	組み込み：発信者へのグリーティング (サンプル)

アナウンスの設定タスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	アナウンスの設定 , (3 ページ) .	ハントパイロット コール キューイングまたは外部コール制御と連動する保留音 (MOH) などの機能と使用できるアナウンスを設定します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 2	カスタマイズされたアナウンスのアップロード , (4 ページ) .	カスタム アナウンスの .wav ファイルをアップロードするか、シスコから提供されるシステム アナウンス用のファイルを変更します。ただし、アナウンスの識別子を変更できません。カスタマイズされたアナウンスにはハイパーリンクの下線が引かれ、Cisco Unified Communications Manager の [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウに表示されます。

アナウンスの設定

システム アナウンスとして、または機能アナウンスとして使用できるアナウンスを設定できます。システム アナウンスは、コール処理に使用されます。また、機能アナウンスのサンプルとして使用されることもあります。一方、機能アナウンスは、ハントパイロットコールキューイングまたは外部コール制御に関連する保留音 (MOH) などの特定の機能に使用されます。

Cisco Unified Communications Manager で既存のアナウンスを変更することも、新しいアナウンスを設定することもできます。

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM の管理から、[メディア リソース (Media Resources)] > [アナウンス (Announcement)] を選択します。
- ステップ 2** [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcement)] ウィンドウで、次のタスクのいずれかを実行します。
- 既存のアナウンスのフィールドを変更するには、検索条件を入力して [検索 (Find)] をクリックし、結果のリストからアナウンスを選択します。
 - 新しいアナウンスを追加するには、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
- ステップ 3** [アナウンスの設定 (Announcement Configuration)] ウィンドウのフィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。
- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[カスタマイズされたアナウンスのアップロード](#), (4 ページ) .

カスタマイズされたアナウンスのアップロード

アップロードされたカスタム .wav ファイルを使用して、デフォルトのアナウンスを別のアナウンスに変更できます。オーディオソースファイルをインポートする場合は、Cisco Unified Communications Manager がファイル进行处理し、保留音 (MOH) サーバが使用するために適した形式にファイルを変換します。



(注) アナウンスはロケール (言語) 固有です。インストールが複数の言語ロケールを使用している場合は、個別の .wav ファイルとして言語ごとに各カスタムアナウンスを録音し、正しいロケール割り当てでアップロードする必要があります。このタスクでは、米国英語以外の言語のカスタムアナウンス .wav ファイルをアップロードする前に、各サーバに正しいロケールパッケージがインストールされている必要があります。

MOH オーディオソースファイルと同様、アナウンスの推奨形式には次の仕様が含まれます。

- 16 ビット PCM .wav ファイル
- ステレオまたはモノラル
- 48 kHz、44.1 kHz、32 kHz、16 kHz、または 8 kHz のサンプル レート



(注) Cisco Unified Communications Manager 内の [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウでハイパーリンクされていないアナウンスは更新できません。このウィンドウでハイパーリンクされた下線付きのシスコ提供のアナウンスの場合は、カスタマイズされたアナウンスを追加できます。たとえば、MLPP-ICA_00120 と MonitoringWarning_00055 があります。

はじめる前に

[アナウンスの設定, \(3 ページ\)](#) .

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM の管理から、[メディア リソース (Media Resources)] > [アナウンス (Announcement)] を選択します。
- ステップ 2** [アナウンスの検索と一覧表示 (Find and List Announcements)] ウィンドウで、検索条件を入力して、[検索 (Find)] をクリックし、結果リストからアナウンスのハイパーリンクをクリックします。
- ステップ 3** [アナウンスの設定 (Announcement Configuration)] ウィンドウで、[ファイルのアップロード (Upload File)] をクリックします。
- ステップ 4** [ファイルのアップロード (Upload Files)] ポップアップ ウィンドウから、ロケールを選択し、ファイル名を入力して参照し、.wav ファイルを選択して、[ファイルのアップロード (Upload File)] をクリックします。
アップロードプロセスが始まり、処理が完了した後にステータスが更新されます。[閉じる (Close)] を選択して [ファイルのアップロード (Upload File)] ウィンドウを閉じます。
- ステップ 5** (オプション) Cisco Unified Communications Manager に、シスコ提供のアナウンスを再生させるのではなく、カスタマイズされたアナウンスを再生させるには、[アナウンスの設定 (Announcements Configuration)] ウィンドウの [ロケール別アナウンス (Announcement by Locale)] ペインに表示される [有効 (Enable)] チェックボックスをオンにします。
[有効 (Enable)] チェックボックスをオフにすると、Cisco Unified Communications Manager はシスコ提供のアナウンスを再生します。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

クラスタ内のサーバ間ではアナウンス ファイルが伝搬されないため、クラスタ内の各ノードにアナウンスをアップロードします。クラスタ内の各サーバで Cisco Unified Communications Manager の管理を参照し、アップロードプロセスを繰り返します。

